認知症の早期発見、早期治療のために

の忘れ検診 受けましょう



認知症は、早期発見が重要です。 もの忘れ検診を受診して、 認知症の適切な治療や、

認知症予防のきっかけとしましょう。



もの忘れ検診の流れ

検診実施医療機関 (もの忘れ相談医)

対象者

もの忘れ検診の 実施

認知機能の 低下の疑いあり

認知機能の 低下の疑いなし 専門医療機関



精密検査 (鑑別診断)

受診期間

平成29年4月27日~平成30年3月10日

対象者

次の全てに該当する方

- ☑ 市内に居住している
- 図 平成29年4月1日~平成30年3月31日に、 65、70、75、80歳のいずれかの年齢になる
- ☑ 医療機関で認知症の診断を受けたことがない

検診を 受ける場所

持ち物

次のいずれかをお持ちください。

- 健康保険の被保険者証等
- 生活保護受給者証

紹介

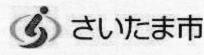
• 中国残留邦人等支援給付受 給者本人確認証

市が指定する医療機関

医療機関については、各区役所 高齢介護課にお問い合わせください。



無料 ※ 専門医療機関を受診する場合、 医療費がかかります。



もの忘れ検診の受診にあたっての留意点

検診内容

● この検診は、認知症に関する簡単なチェックリストを用いて、認知症の 有無について簡易的に検査するものであり、認知症の診断を行うもの ではありません。

対象者

● この検診は、さいたま市内在住で、平成29年4月1日から平成30年3月31日の間に、65歳、70歳、75歳、80歳になる方で、これまでに医療機関で認知症の診断を受けていない方が対象です。

<対象者早見表>

年齢	年齢対象者の生年月日					
65歳	昭和27年4月2日生まれ~昭和28年4月1日生まれ					
70歳	昭和22年4月2日生まれ~昭和23年4月1日生まれ					
75歳	昭和17年4月2日生まれ ~ 昭和18年4月1日生まれ					
80歳	昭和12年4月2日生まれ ~ 昭和13年4月1日生まれ					

認知症診断医等の 御案内

●もの忘れ検診の結果、認知機能の低下が疑われる場合は、市が指定 する認知症診断医又はその他の専門医療機関における精密検査を 御案内します。

背用

• もの忘れ検診にかかる費用は無料ですが、認知機能の低下が疑われ、 認知症診断医等の専門医療機関に受診する場合は、別途、診療 情報提供書料等及び専門医療機関における医療費が発生します。

情報の共有及び利用

● もの忘れ検診の結果及び認知症診断医等による精密検査の結果は、 さいたま市及び医師会で情報を集約・共有し、検診を受診した本人が 特定できないように配慮したうえで、統計的な分析や検診の効果検証 に利用させていただきます。

介護予防事業等の 御案内

◆検診を受診された方に、さいたま市やシニアサポートセンター(地域包括支援センター)から、認知症予防の御案内等のため、電話やお手紙にて御連絡をさせていただく場合がございますので、御了承ください。

もの忘れ検診に関するお問合せ先

X	電話	FAX	区	電話	FAX
西区役所 高齢介護課	620-2667	620-2768	桜 区 役 所 高齢介護課	856-6177	856-6271
北区役所 高齢介護課	669-6067	669-6167	浦和区役所 高齢介護課	829-6152	824-5069
大宮区役所 高齢介護課	646-3067	657-1201	南区役所 高齢介護課	844-7177	844-7277
見沼区役所 高齢介護課	681-6067	681-6160	緑区役所 高齢介護課	712-1177	712-1270
中央区役所 高齢介護課	840-6067	840-6167	岩槻区役所 高齢介護課	790-0168	790-0267